

平成28年10月11日
弘 前 大 学

平成30年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（予告）の変更について

平成28年7月26日付公表の「平成30年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（予告）」の中で、次のとおり一部変更がありましたので、お知らせいたします。

○平成30年度教育学部の募集人員の変更

教育学部学校教育教員養成課程初等中等教育専攻中学校コースの音楽専修及び保健体育専修において、「AO入試Ⅰ」のほか「一般入試（前期日程）」での募集も行う。

【変更前】

専修名	入学定員	募集人員					
		一般入試		AO入試		社会人入試	私費外国人留学生入試
		前期日程	後期日程	I	II		
音楽専修	4	/		4	/	/	若干名
保健体育専修	6	/		6	/	/	若干名



【変更後】

専修名	入学定員	募集人員					
		一般入試		AO入試		社会人入試	私費外国人留学生入試
		前期日程	後期日程	I	II		
音楽専修	4	2	/	2	/	/	若干名
保健体育専修	6	3	/	3	/	/	若干名

※詳細は、平成30年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（予告）平成28年10月11日付変更版をご覧ください。（変更ページ：1，2，5ページ）

弘前大学学務部入試課学部入試担当
TEL 0172-39-3122

平成28年10月11日付 変更版
(変更:朱書き部分)

平成30年度

入学者選抜方法及び実施教科・科目等(予告)

※ 本内容は現時点のものであり、変更となる可能性があります。詳細については、平成30年度入学者選抜要項(平成29年7月公表予定)等で確認してください。

弘 前 大 学

平成28年10月

平成30年度 各学部・学科等の入学定員（募集人員）

学 部	学科・課程等		入学定員	募 集 人 員					
				一般入試		AO入試 (※2)		社会人入試	私費外国人留学生入試
				前期日程	後期日程	I	II		
人文社会科学部	文化創生課程		110	70	15	25	/	/	若干名
	社会経営課程		155	国) 60 数) 40	(※1) 20	(※3) 35			若干名
	計		265	170	35	60			
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校コース	85	40	20	/	25	若干名	
		中学校コース	国語専修	7	7	/	/	若干名	
			社会専修	7	7	/	/	若干名	
			数学専修	8	8	/	/	若干名	
			理科専修	8	8	/	/	若干名	
			音楽専修	4	2	/	2	若干名	
			美術専修	3	3	/	/	若干名	
			保健体育専修	6	3	/	3	若干名	
			技術専修	3	3	/	/	若干名	
			家庭科専修	3	3	/	/	若干名	
			英語専修	6	6	/	/	若干名	
		特別支援教育専攻	10	5	/	5	若干名		
	養護教諭養成課程	20	14	/	6	若干名			
計		170	109	20	16	25			
医学部	医 学 科		112	(※4) 62	/	(※5) 50	若干名		
	保健学科	看護学専攻	80	60	/	20	若干名		
		放射線技術科学専攻	40	30	/	10	若干名		
		検査技術科学専攻	40	30	/	10	若干名		
		理学療法学専攻	20	15	/	5	若干名		
		作業療法学専攻	20	15	/	5	若干名		
	小計		200	150	/	50			
計		312	212	/	100				
理工学部	数物科学科		78	数) 23 数理) 23	数) 7 理) 5	(※6) 20	若干名		
	物質創成化学科		52	29	10	13	若干名		
	地球環境防災学科		65	30	18	17	若干名		
	電子情報工学科		55	31	10	(※7) 14	若干名		
	機械科学科		80	40	20	(※8) 20	若干名		
	自然エネルギー学科		30	15	5	10	若干名		
	計		360	191	75	94			
農学生命科学部	生 物 学 科		40	26	7	7	若干名		
	分子生命科学科		40	22	11	7	若干名		
	食料資源学科		55	33	12	10	若干名		
	国際園芸農学科 (※9)		50	25	12	(※10) 13	若干名		
	地域環境工学科		30	18	6	6	若干名		
	計		215	124	48	43			
合 計			1,322	806	178	213	125	(※11)	

- ※1) 人文社会科学部「一般入試(前期日程)」の(国)は個別学力検査における国語選択者、(数)は数学選択者の募集人員です。
- ※2) 「AO入試 I」は大学入試センター試験を課さないものであり、「AO入試 II」は大学入試センター試験を課すものです。
- ※3) 人文社会科学部社会経営課程「AO入試 I」の募集人員35人には、商業高校等枠8人を含みます。
商業高校等とは、商業に関する高等学校、商業又は情報処理に関する学科、総合学科(商業又は情報の単位を20単位以上修得した者)をいいます。
- ※4) 医学部医学科「一般入試(前期日程)」の募集人員62人には、青森県定着枠の募集人員12人を含みます。
- ※5) 医学部医学科「AO入試 II」の募集人員50人には、青森県内出身者30人を含みます。
- ※6) 理工学部「一般入試」の(数)は個別学力検査における数学選択者、(数理)は数学及び理科選択者、(理)は理科選択者の募集人員です。
- ※7) 理工学部電子情報工学科「AO入試 I」では、「高等学校等の工業又は商業に関する学科(高等専門学校の学科を含む)及び総合学科」から、合わせて5人以上の合格者を予定しています。
- ※8) 理工学部機械科学科「AO入試 I」では、「高等学校等の工業に関する学科(高等専門学校の学科を含む)」から、2人程度の合格者を予定しています。
- ※9) 農学生命科学部国際園芸農学科は、「海外研修入門」が必修単位となります。詳細については、8ページの注記を確認してください。
- ※10) 農学生命科学部国際園芸農学科「AO入試 I」では、「高等学校等の農業、林業、水産、工業、商業、情報に関する学科」から、4人程度の合格者を予定しています。
- ※11) 「社会人入試」、「私費外国人留学生」の募集人員は、入学定員に含みません。

平成30年度 各学部・学科等の入学者選抜方法等（一般入試）

学 部	学科・課程等	前期日程						後期日程			備考 (欠員の 補充方法)			
		個別 学力 検査	実技検査等			2段階 選 抜 (注1)	第2志望選抜 (注2)	個別 学力 検査	実技検査等					
			実 技	面 接	総 合				面 接	小 論 文				
人文社会 科学部	文化創生課程	●	×	×	×	×	A	×	×	●	追加合格			
	社会経営課程	●	×	×	×	×	A 国語選択 × 数学選択	×	×	●				
教育学部	学校 教育 教員 養成 課程	小学校コース	●	×	×	×	×	×	×	●	×	追加合格		
		初 等 中 学 校 コ ー ス	国語専修	●	×	×	×	×	小学校コース への第2志望 選抜を認める (注3)	追加合格	追加合格		追加合格	
			社会専修	●	×	×	×	×						
			数学専修	●	×	×	×	×						
			理科専修	●	×	×	×	×						
			音楽専修	×	×	×	●	×						×
			美術専修	×	×	×	●	×						×
			保健体育専修	×	×	×	●	×						×
			技術専修	●	×	×	×	×						小学校コース への第2志望 選抜を認める (注3)
		家庭科専修	●	×	×	×	×							
英語専修	●	×	×	×	×	×	×	×	×					
特別支援教育専攻	●	×	×	×	×	×	×	×	×					
養護教諭養成課程	●	×	×	×	×	×	×	×	×					
医学部	医 学 科	医 学 科	●	×	●	×	●	×	追加合格	追加合格	追加合格			
		保 健 学 科	看護学専攻	●	×	×	×	×				B		
			放射線技術科学専攻	●	×	×	×	×				×		
			検査技術科学専攻	●	×	×	×	×				×		
			理学療法学専攻	●	×	×	×	×				B		
作業療法学専攻	●	×	×	×	×	B								
理工学部	数 物 科 学 科	●(数) ●(数理) (注4)	×	×	×	×	×	×	×	×	追加合格			
		×	×	×	×	×	×	×	×	×				
		物質創成化学科	●	×	×	×	×	C	●	×		×		
		地球環境防災学科	●	×	×	×	×	C	●	×		×		
		電子情報工学科	●	×	×	×	×	C	●	×		×		
機 械 科 学 科	●	×	×	×	×	C	●	×	×					
自然エネルギー学科	●	×	×	×	×	C	●	×	×					
農学生命 科学部	生 物 学 科	●	×	×	×	×	D	●	×	×	追加合格			
		●	×	×	×	×	D	●	×	×				
		●	×	×	×	×	E	●	×	×				
		●	×	×	×	×	E	●	×	×				
		●	×	×	×	×	×	●	×	×				

(注1) 2段階選抜の詳細は、6ページの「平成30年度入学者選抜の実施教科・科目等」を参照してください。

(注2) 第2志望選抜は、同一学部内の同一アルファベット間で認めます。

(注3) 教育学部の第2志望選抜は、中学校コースから小学校コースへの第2志望のみ実施します。

(注4) 理工学部の「個別学力検査」における、(数)は数学選択者、(数理)は数学及び理科選択者、(理)は理科選択者を表します。

平成30年度 各学部・学科等の入学者選抜方法等（AO入試，特別入試）

学 部	学科・課程等		AO入試(※1)		社会人入試		私費外国人留学生入試				
			I	II			学力検査	実技	小論文	面接	
			大学入試センター試験		小論文	面接					
			(課さない)	(課す)							
人文社会科学部	文化創生課程		●				×	×	●	●	
	社会経営課程										
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校コース		●			×	×	●	●	
		初等中学校教育コース	国語専修				×	×	●	●	
			社会専修			×	×	●	●		
			数学専修			×	×	●	●		
			理科専修			×	×	●	●		
			音楽専修	●		×	●	×	●		
			美術専修			×	●	×	●		
			保健体育専修	●		×	×	●	●		
			技術専修			×	×	●	●		
			家庭科専修			×	×	●	●		
	英語専修			×	×	●	●				
	特別支援教育専攻	●		×	×	●	●				
	養護教諭養成課程	●		×	×	●	●				
医学部	医 学 科			● (※2)			●	×	●	●	
	保健学科	看護学専攻			●	●					
		放射線技術科学専攻						×	×	●	●
		検査技術科学専攻		●							
		理学療法学専攻			●	●					
	作業療法学専攻										
理工学部	数物科学科								×	●	
	物質創成化学科								×	●	
	地球環境防災学科		●		●	●	×	×	×	●	
	電子情報工学科		(※2)						×	●	
	機械科学科								×	●	
	自然エネルギー学科								×	●	
農学生命科学部	生 物 学 科										
	分子生命科学科										
	食料資源学科		●		●	●	×	×	●	●	
	国際園芸農学科		(※2)								
	地域環境工学科										

※1) AO入試の選抜方法等の詳細は、4ページ以降の平成30年度入学者選抜の実施教科・科目等を参照ください。

※2) 医学部医学科，理工学部及び農学生命科学部のAO入試は，第1次選抜の合格者に対して第2次選抜を実施します。

平成30年度 入学者選抜の実施教科・科目等

人文社会科学部

学部名	学力検査等の区分・日程 実施する学科等名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験の配点						個別学力検査等の配点等						配点 合計	特別の 選抜方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	計	国語	数学	理科	外国語	小論文			面接	調査書	計
人文社会科学部	前期 文化創生課程 社会経営課程 (国語選択) 社会経営課程 (数学選択)	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1 現社, 倫, 政経, 倫政経 から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, から1又は2 簿, 情報 から3又は4 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, から1~3 物理, 化学, 生物, 地学 (※1) 英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (※2)	国 外	国語 (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2	200	100	100	100 又は 200	100 又は 200	200	900	300			300				600	1,500	外国人
				国 外	国語 (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2																	
				教 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注2) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2																	
	後期 文化創生課程 社会経営課程	その他 小論文	200	100	100	100 又は 200	100 又は 200	200	900					900			900	1,800				
AOI	文化創生課程 社会経営課程	大学入試センター試験を課しません。	その他 (1) 出願書類 (2) 小論文 (3) 個人面接	大学入試センター試験を課しません。						出願書類, 小論文及び個人面接の結果を総合した評価により選抜を行います。 出願書類200点, 小論文200点, 個人面接200点, 合計600点とします。												

【大学入試センター試験の利用教科・科目等】

- ※1 理科は次のA~Dのいずれかのパターンを満たしてください。
 A 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目選択
 B 物理, 化学, 生物, 地学から1科目選択
 C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目選択及び
 物理, 化学, 生物, 地学から1科目選択(同一名称を含む科目同士の選択も認める)
 D 物理, 化学, 生物, 地学から2科目選択
 人文社会科学部では, 「数学」, 「理科」の組み合わせで成績を利用するため, 科目数不足とならないよう
 注意してください。
 (例) 「数学」が1科目の場合は, 「理科」はC又はDパターンでの受験が必要です。
 ※2 「英語」にはリスニングを含みます。

- 前期日程・後期日程では, 「調査書」の評価を5段階評価とし, 総合判定の資料とします。
 ○ 大学入試センター試験の「英語」の配点については, 筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を, 200点満点に換算して利用します。
 ○ 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目数を超えて受験している場合は, 得点の高い教科・科目の成績を用います。
 ただし, 「理科」については, 第1解答科目の成績を優先して用います。

【個別学力検査等】

- (注1) 「国語」は, 「国語総合」から出題します。
 (注2) 「数B」の出題範囲は, 「数列, ベクトル」とします。

学部名	学力検査の区分・日程 実施する学科等名		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験の配点						個別学力検査等の配点等						配点 合計	特 別 の 選 抜 方 法 等							
			教科	科目名等	教科等	科目名等	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	計	国語	数学	理科	外国語	小論文			実技	面接	総合	計			
教育学部	前期	学校 初等 教育 教員 養成 専攻 課程	小学校 コース	国	国語	国	国語 (注1)	200	100 又は 200	100 又は 200	100 又は 200	200	900	*400	*400	*400 (注3)	*400					400	1,300	外国人			
				地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注2)																				
				公民	現社, 倫, 政経, 倫政経	理	物理基礎, 物理, 化学基礎, 化学, 生物基礎, 生物, 地学基礎, 地学																				
				数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	外	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ																				
				理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学	国	国語 (注1)																				
				外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (※3)	国	国語 (注1)																				
				数	[5教科7科目から6教科8科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注2)																				
				理	(※1) 地歴においては, 同一名称のA・B出題科目, 公民においては, 同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。 (※2) 理科は次のA～Dのいずれかのパターンを満たしてください。 A 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目選択 B 物理, 化学, 生物, 地学から1科目選択 C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目選択 及び物理, 化学, 生物, 地学から1科目選択 (同一名称を含む科目同士の選択を認める) D 物理, 化学, 生物, 地学から2科目選択 教育学部では, 「地歴」, 「公民」, 「数学」, 「理科」の組み合わせ で成績を利用しますので, 科目数不足とならないよう注意してくだ さい。 (例) 「地歴」, 「公民」か「数学」のどちらかが1科目の場合は, 「理科」はC 又はDパターンでの受験が必要です。 (※3) 「英語」にはリスニングを含みます。	理	物理基礎, 物理, 化学基礎, 化学, 生物基礎, 生物, 地学基礎, 地学																				
				音楽専修		その他	音楽総合(注4)																				
				美術専修		その他	美術総合(注5)																				
保健体育専修		その他	保健体育総合(注6)																								
技術専修		理	物理基礎, 物理, 化学基礎, 化学, 生物基礎, 生物, 地学基礎, 地学																								
家庭科専修		国	国語 (注1)																								
英語専修		外	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ																								
特別支援教育専攻		国	国語 (注1)																								
養護教諭養成課程		数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注2)																								
		理	物理基礎, 物理, 化学基礎, 化学, 生物基礎, 生物, 地学基礎, 地学																								
後期	学員 校養 成育 課程	初等 教育 専攻	小学校 コース	国	国語	その他	面接	200	100 又は 200	100 又は 200	100 又は 200	200	900							200	200	1,100					
AOⅡ	学校 初等 教育 教員 養成 専攻 課程	初等 教育	小学校 コース	国	国語	その他	(1) 出願書類 (2) 小論文 (3) 集団討論 (4) 個人面接	100	100	100	100	100	300	出願書類, 小論文, 集団討論及び個人面接の結果を総合した評価により選抜を行い, 合格内定者を決定します。 出願書類100点, 小論文200点, 集団討論200点, 個人面接200点, 計700点とします。													
				地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	公民	現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学	外	英, 独, 仏, 中, 韓														
				数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学	外	英, 独, 仏, 中, 韓																		
				理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学	外	英, 独, 仏, 中, 韓																				
AOⅠ	専攻 課程	中 学 校 専 攻	音楽専修 保健体育専修	大学入試センター試験を課しません。	その他	(1) 実技(口頭試問含む) (2) 個人面接	大学入試センター試験を課しません。	実技及び個人面接の結果を総合した評価により選抜を行います。 実技300点, 個人面接200点, 計500点とします。																			
				音楽専修	その他	(1) 出願書類 (2) 実技 (3) 個人面接																					
				保健体育専修	その他	(1) 出願書類 (2) 実技 (3) 個人面接																					
				特別支援教育専攻	その他	(1) 出願書類 (2) 集団討論 (3) 個人面接(口頭試問含む)																					

【個別学力検査等】

- (注1) 国語は, 「国語総合」から出題します。
- (注2) 個別学力検査の「数B」の出題範囲は, 「数列, ベクトル」とします。
- (注3) 個別学力検査の「理科」の得点については, 得点調整を行うことがあります。
- (注4) 調査書, 実技, 面接により, 音楽についての能力・適性を総合的に判断します。
- (注5) 調査書, 実技, 面接により, 美術についての能力・適性を総合的に判断します。
- (注6) 調査書, 実技, 面接により, 保健体育についての能力・適性を総合的に判断します。

- AO入試・前期日程・後期日程では, 「調査書」の評価を5段階評価とし, 総合判定の資料とします。
- 大学入試センター試験の「英語」の配点について, 前期日程・後期日程では筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を, 200点満点に換算して利用します。
- 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目数を超えて受験している場合は, 得点の高い教科・科目の成績を用います。ただし, 前期日程及び後期日程における「地歴」, 「公民」及び「理科」については, 第1解答科目の成績を優先して用います。
- AOⅡでは, 大学入試センター試験の「国語」と「外国語」を100点満点に換算して利用します。
- 配点に*印を付している教科は, 選択を表します。

平成30年度 入学者選抜の実施教科・科目等

医 学 部

学部名	学力検査等の区分・日程 実施する学科等名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験の配点							個別学力検査等の配点等							配点 合計	特別の 選抜方法等
		教科	科目名等	教科等	科目名等	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	計	国語	数学	理科	外国語	小論文	面接	調査書		
医 学 部	前期 医 学 科	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ 面接 (注3)	200	100	200	200	200	900	300	300	300 (注3)	900	1,800	外国人				
	AOⅡ 医 学 科	理 化学 生物 外	物理 } から2 (※1) 化学 } から2 (※1) 生物 } から2 (※1) 英, 独, 仏 から1 (※2)	その他	第1次選抜 (1) 出願書類 (2) 模擬講義に関する筆記試験 (3) 個人面接 (注4) 第2次選抜 (1) ケーススタディの自学自習 (2) ワークショップ													医学部医学科のAO入試では、大学入試センター試験を資格試験と位置づけ点数化はしません。	第1次選抜は、出願書類の審査並びに模擬講義に関する筆記試験及び個人面接の得点により選抜を行います。募集人員の2倍程度を第1次選抜の合格者とします。第2次選抜は、第1次選抜の合格者に対してケーススタディの自学自習及びワークショップに対する得点並びに第1次選抜の得点による結果を総合した評価により選抜を行います。 第1次選抜 出願書類100点, 模擬講義に関する筆記試験100点, 個人面接200点 (注4) 第2次選抜 ケーススタディの自学自習100点, ワークショップ200点 合計700点		
前 期	保 健 学 科 看 護 学 専 攻	国 地歴 公民 数	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, } から1	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2	200	100	200	200	200	900	200	200	400	1,300	社会人 (看護学専攻) (理学療法学専攻) 外国人					
	保 健 学 科 放 射 線 技 術 科 学 専 攻	理 情報 物理 化学 生物 外	物理基礎・物理 } から1 化学基礎・化学 } から2 (※1) 生物基礎・生物 } から2 (※1) 英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (※2)	理 外	物理基礎・物理 } から2 化学基礎・化学 } から2 (※1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 3												200 (注2)	200	400	1,300	
	保 健 学 科 検 査 技 術 科 学 専 攻	理 物理 化学 生物 外	物理基礎・物理 } から2 化学基礎・化学 } から2 (※1) 生物基礎・生物 } から2 (※1) 英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (※2)	理 外	物理基礎・物理 } から2 化学基礎・化学 } から2 (※1) 生物基礎・生物 } から2 (※1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 3												200 (注2)	200	400	1,300	
	保 健 学 科 理 学 療 法 学 専 攻	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2												200	200	400	1,300	
	保 健 学 科 作 業 療 法 学 専 攻	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注1) コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 英語表現Ⅰ・Ⅱ } 2												200	200	400	1,300	
	AOⅡ 保 健 学 科 看 護 学 専 攻 放 射 線 技 術 科 学 専 攻 検 査 技 術 科 学 専 攻 理 学 療 法 学 専 攻 作 業 療 法 学 専 攻	その他	(1) 出願書類 (2) 小論文 (3) 個人面接	その他	(1) 出願書類 (2) 小論文 (3) 個人面接												200	100	200	200	200

【大学入試センター試験の利用教科・科目等】

- ※1 理科はDパターンです。ただし、地学は選択対象外。
D 物理, 化学, 生物から2科目選択
- ※2 「英語」にはリスニングを含みます。

【個別学力検査等】

- (注1) 「数B」の出題範囲は、「数列、ベクトル」とします。
- (注2) 「理科」の得点については、得点調整を行うことがあります。
- (注3) 医学科「一般入試(前期日程)」の面接は、事前に提出される「自己推薦書」を資料に用いて実施します。
ただし、面接の得点が低いと不合格になる場合があります。
- (注4) 医学科「AO入試Ⅱ」の面接は、事前に提出される「自己推薦書」を資料に用いて実施します。

- 医学科の2段階選抜は、前期日程の志願倍率が8倍を超える場合に、大学入試センター試験の教科・科目の成績の合計点(900点満点)により行い、その合格者に個別学力検査等を行います。ただし、上記倍率を超えた場合でも個別学力検査を適切に実施できると判断した場合は、第1段階選抜の倍率を緩和することがあります。
- 保健学科放射線技術科学専攻「一般入試(前期日程)」及び「AO入試」の志願者は、高校で数学Ⅰ～Ⅲの科目を履修していることが必要です。
- 医学部の前期日程では、「調査書」を5段階評価し、個別学力検査とは別に総合判定の資料とします。
- 大学入試センター試験の「英語」の配点については、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を、200点満点に換算して利用します。
- 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目数を超えて受験している場合は、得点の高い教科・科目の成績を用います。
ただし、「地歴」、「公民」については、第1解答科目の成績を用います。

平成30年度 入学者選抜の実施教科・科目等

理 工 学 部

学部名	学力検査等の区分・日程 実施する学科等名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験の配点						個別学力検査等の配点等						配点 合計	特別の 選抜方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	計	国語	数学	理科	外国語	小論文			面接	調査書	計
理 工 学 部	前期 数物科学科 (数学選択)	国	国語	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1)	200	100		200	200	200	900		800						800	1,700	社 会 人 外 国 人
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B																			
		数物科学科 (数学理科選択)	公民	現社, 倫, 政経, 倫政経	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) 物理基礎・物理, 化学基礎・化学							300	500 (注2)						800	1,700	
		物質創成化学科	数	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 から1	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) 化学基礎・化学							300	500 (注2)						800	1,700	
		地球環境防災学科	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 地学基礎・地学							300	500 (注2)						800	1,700	
		電子情報工学科	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (※2) [5教科7科目または5教科8科目]	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学							300	500 (注2)						800	1,700	
		機械科学科		(※1) 理科は次のC又はDのパターンを満たしてください。 ただし, いずれの選択においても「物理基礎」, 「物理」, 「化学基礎」, 「化学」から1科目を含むこととする。 C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目 選択及び物理, 化学, 生物, 地学から1科目選択 (同一名称を含む科目同士の受験を認める) D 物理, 化学, 生物, 地学から2科目選択 (※2) 「英語」にはリスニングを含みます。	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) 物理基礎・物理, 化学基礎・化学							300	500 (注2)						800	1,700	
	自然エネルギー学科			数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1) 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学							300	500 (注2)							800	1,700	
後 期	数物科学科 (数学選択)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注1)	200	100		200	200	200	900		600						600	1,500	
	数物科学科 (理科選択)	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学									600 (注2)						600	1,500	
	物質創成化学科	理	化学基礎・化学	理	化学基礎・化学									600 (注2)						600	1,500	
	地球環境防災学科	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 地学基礎・地学	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 地学基礎・地学									600 (注2)						600	1,500	
	電子情報工学科	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学									600 (注2)						600	1,500	
	機械科学科	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学									600 (注2)						600	1,500	
	自然エネルギー学科	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物, 地学基礎・地学									600 (注2)						600	1,500	
AO I	数物科学科 物質創成化学科 地球環境防災学科 電子情報工学科 機械科学科 自然エネルギー学科	大学入試センター試験を課しません。		その他	第1次選抜 (1) 出願書類 第2次選抜 (1) 講義あるいは実験の実施とその内容に関する レポート (2) レポート内容を含めた個人面接(口頭試問 含む)	大学入試センター試験を課しません。						第1次選抜は, 出願書類による選抜を行います。募集人員の3倍程度を第1次選抜 の合格者とします。 第2次選抜は, 第1次選抜の合格者に対して, 講義あるいは実験の実施とその内容 に関するレポート及びレポート内容を含めた個人面接(口頭試問含む)の得点並びに 第1次選抜の得点による結果を総合した評価により選抜を行います。 第1次選抜 出願書類100点 第2次選抜 講義あるいは実験の実施とその内容に関するレポート200点, レポート内容を含めた個人面接(口頭試問含む) 200点 合計500点										

【個別学力検査等】

(注1) 「数B」の出題範囲は, 「数列, ベクトル」とします。
(注2) 「理科」の得点については, 得点調整を行うことがあります。

- 前期日程・後期日程では, 「調査書」の評価を5段階評価とし, 総合判定の資料とします。
- 大学入試センター試験の「英語」の配点については, 筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を, 200点満点に換算して利用します。
- 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目数を超えて受験している場合は, 得点の高い教科・科目の成績を用います。ただし, 「地歴」, 「公民」については, 第1解答科目の成績を用います。

平成30年度 入学者選抜の実施教科・科目等

農学生命科学部

学部名	学力検査等の区分・日程 実施する学科等名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験の配点						個別学力検査等の配点等						配点 合計	特別の 選抜方法等				
		教科	科目名等	教科等	科目名等	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	計	国語	数学	理科	外国語	小論文			面接	調査書	計	
農学生命科学部	前期	生物学科 分子生命科学科	国語	地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	公民 現社, 倫, 政経, 倫政経	理 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	から1	200	100	200	200	200	900			400 (注2)					400	1,300	社会人 外国人
		理 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学	数 数I・数II・数A・数B (注1)	から2又は3(※1)		400					400	1,300											
	後期	生物学科 分子生命科学科 食料資源学科 国際園芸農学科	外 英, 独, 仏, 中, 韓 から1(※2)	[5教科7科目または5教科8科目]	理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	から1	200	100	200	200	200	900			500 (注2)						500	1,400	
		AOI	生物学科 分子生命科学科 食料資源学科 国際園芸農学科 地域環境工学科	大学入試センター試験を課しません。	その他 第1次選抜 (1)出願書類 第2次選抜 (1)小論文 (2)個人面接(口頭試問含む)	大学入試センター試験を課しません。	第1次選抜では、出願書類による選抜を行います。募集人員の3倍程度を第1次選抜の合格者とします。 第2次選抜では、第1次選抜の合格者に対して、小論文及び個人面接の得点並びに第1次選抜の得点を総合した評価により選抜を行います。 第1次選抜 出願書類100点 第2次選抜 小論文100点、個人面接100点 合計300点																

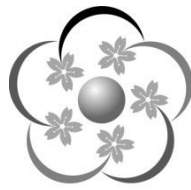
【大学入試センター試験の利用教科・科目等】

- (※1) 理科は次のC又はDのパターンを満たしてください。
C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目選択及び
物理, 化学, 生物, 地学から1科目選択(同一名称を含む科目同士の受験を認める)
D 物理, 化学, 生物, 地学から2科目選択
- (※2) 「英語」にはリスニングを含みます。

- 前期日程・後期日程では、「調査書」の評価を5段階評価とし、総合判定の資料とします。
- 大学入試センター試験の「英語」の配点については、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を、200点満点に換算して利用します。
- 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目数を超過して受験している場合は、得点の高い教科・科目の成績を用います。ただし、「地歴」、「公民」については、第1解答科目の成績を用います。

※注記

国際園芸農学科においては、2年次に1週間程度の「海外研修入門(必修)」を行います。実習経費のうち、往復旅費、宿泊料等については本学の規定の範囲内で大学負担しますが、諸経費等は個人負担となります。詳細については、入学後のオリエンテーションにおいて説明します。
なお、その他の学科においては選択科目となりますが、成績や学習意欲等に基づく面接により各学科5名を上限として、同様の経費負担で履修することができます。



HIROSAKI
UNIVERSITY

入学試験についての問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
弘前大学学務部入試課
TEL. 0172-39-3122・3123
FAX. 0172-39-3125
E-mail nyushi@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学ホームページ
<http://www.hirosaki-u.ac.jp/>

弘前大学入試課ホームページ
<http://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/>

弘前大学携帯サイト
<http://daigakujc.jp/hirosaki-u/>



携帯サイト
